

消防

9月9日は「救急の日」

香南市管内において平成27年は1,593件の救急出動がありました。

■「大切な命を救うために」

香南市消防本部では応急手当の講習会を随時受け付けています。職場の仲間や近所同士などで声を掛け合って受講してみませんか？

また、今年度は「応急手当普及員講習」の開催も予定しています。24時間の講習を受講することにより「応急手当普及員」の認定を受けることができます。応急手当普及員は「自身で応急手当講習会を開催することができます。ぜひお問い合わせください。」

もしもの時に命をつなぐ準備をしませんか？



■適正な救急車の利用にご協力ください

市消防本部では2台の救急車で対応しています。緊急ではない軽い症状やタクシー代わりなどで救急車を利用すると、本当に救急車が必要な方が利用できなくなってしまうのです。

「救急車を呼ぶほどではないが、どこの病院に行けばいいかわからない」場合などは、救急医療情報センター(0888-825-1299)を利用してください。



問 市消防本部 ☎55-4141

環境

11月に粗大ごみの試験回収(無料)を実施します

受入施設が遠かったり、お金がかかるなどの理由で、なかなか捨てられない粗大ごみがあり、お困りの方は、この機会をぜひご活用ください。

◆実施日時

平成28年11月のビンの日  
午前8時までに出示してください。

◆回収場所

地区のごみ集積所(自治会や町内会が希望している集積所のみ)  
※10月に配布するチラシへ回収希望の集積所を掲載します

◆対象種類

- ①化粧ビン、ガラス類、陶磁器類、鉢(全品割れものも含む)
- ②乾電池
- ③蛍光灯、電球、鏡
- ④水銀温度計
- ⑤硬質プラスチック類(おもちゃ、洗面器、バケツ、プランターなど)
- ※金属が付いているものは出せません
- ※プラスチック製品自体が商品であるものに限ります
- (普段捨てている容器・包装プラスチック類はこの日に出さないでください)

◆その他

- ・対象種類ごとに市指定資源ごみ袋で分別し、袋の口を結ばずに出してください。
- ・市指定資源ごみ袋に入らないものは出せません。
- ・通常のビン類も出せますが、化粧ビンとは分別してください。
- 詳細は、来月号の広報でお知らせします。

普段は出せない物も集積所に出せるぞ!



問 環境対策課 ☎57-8508

福祉

避難行動要支援者名簿の情報提供の同意について

東日本大震災の教訓を踏まえて、災害時に一人では避難することが困難な方(避難行動要支援者の名簿)の作成が市町村に義務付けられました。

災害に備えよう!



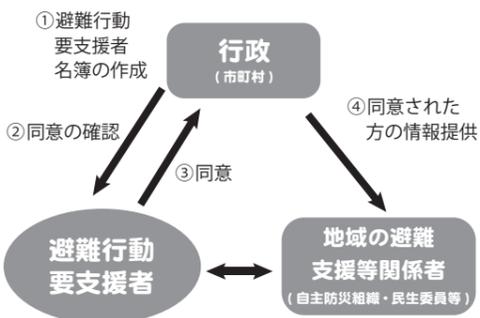
■避難行動要支援者名簿を作成しています

避難行動要支援者名簿を作成し、地域の避難支援などの関係者に事前に名簿情報を提供し、地震や津波、台風などの自然災害に備えて、日ごろから準備を進めることが大切です。

名簿情報の提供につきましては事前にご本人の同意が必要です。該当される方に同意書を郵送しますので、提出をお願いします。

■避難行動要支援者名簿の作成の手順

- ①市町村が、地域防災計画にもとづいて、行政内部の情報をもとに名簿を作成します。
- ②・③名簿情報を避難支援者に提供することについて、ご本人の同意を取得します。



問 福祉事務所 ☎57-8509

地下水

地下水かん養事業の内容を変更します

地下水かん養のため、冬季の休耕田に水をためてもらえる農地を募集します。また、今回から、受託料を引き下げることで、募集面積を増やします。



■暮らしを支える「地下水」

市の水道水のほとんどが地下水を利用してきます。その地下水は、市民生活はもとより、農業、工業など地域経済を支え、豊かな自然環境を育んでいます。

しかし、地下水の源となる山の保水力が林業の低迷や生活環境の変化等の理由から低下しています。

■豊かな「地下水」を育む

「地下水かん養」とは、水分が地中へ浸透しやすい環境を作り出し、豊かな地下水を育てようとする取り組みです。

市では、11月から翌年2月までの冬季の休耕田や耕作田にあえて水を溜める「地下水かん養」の取り組みを行っています。

今回から受託料を3万円から2万円に引き下げ、最低面積は10アール(1反)以上から変更します。

■募集総面積 1,500アール

■募集箇所 野市町、吉川町

- ▼市道「ブイデン」線 (青少年センター) から南
- ▼市道野地中ノ村線 (みどり野圃地) から南
- ▼吉川町全域

※深淵地区については、上段の地域※水張りで隣の作物などに影響のない平地の農地に限る

■受託期間

11月1日(火)～29年2月28日(火)

■受託料 10アール(1反)あたり 20,000円

※契約面積は、登記簿面積

■一人あたりの受託面積

▼10アール(1反)以上から

※募集面積を超える場合は調整あり

■作業内容

- ▼休耕田の耕地…1回
- ▼水の補給…3日に1回程度水が枯れないよう管理する

■申込み締切り 9月30日(金)

問 地域支援課 ☎57-8503